

大正区生活困窮者自立相談支援事業 平成30年度実績

多様で複合的な課題を抱える生活困窮者に対し、関係機関等と連携し、相談者の自立に向けた支援を行っています。

○ 月別相談受付件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	36	26	23	16	23	25	28	20	16	29	20	28	290

○ 年齢別相談受付件数

年齢別	～10	20代	30代	40代	50代	60～64	65歳～	不明	合計
件数	9	13	35	50	48	13	107	15	290

○ 相談経路別相談受付件数

相談経路	件数
本人（来所）	255
家族・知人（来所）	20
関係機関・関係者紹介	28
その他・不明	12
合計※	315

・相談者は、男性が143名、女性が147名となっており、65歳以上の相談者がもっとも多くなっている。相談経路は、来所によるものが最も多く、次いで関係機関・関係者による紹介となっている。

※ 相談経路別相談受付件数合計は、相談者本人に家族や関係者の付き添いがある場合には、重複カウントするため月別相談受付件数合計とは一致しない。

2. 相談内容

一番のお困りのこと	件数
病気や健康、障がいのこと	20
住まいについて	18
収入・生活費のこと	110
家賃やローンの支払いのこと	8
税金や公共料金等の支払い	7
債務について	5
仕事探し、就職について	83
仕事上の不安やトラブル	2
地域との関係について	2
家族関係・人間関係	15
子育て・介護のこと	3
ひきこもり・不登校	4
DV・虐待	0
食べ物がない	5
その他	8
合計	290

・相談者の抱える問題は収入・生活費のことなど経済的困窮が最も多く、仕事探しや就職について、また住まいの問題となっている。

・課題は一つだけでなく収入が安定しないため病院に行けない、家賃が支払えない、公共料金を滞納した為、借金をして債務が増えていくなど複合している。

・仕事探し、就職では平成31年3月末現在、一般就労を目標にされた方は87名、その内58名は一般就労へと結びついた。